

1 ボランティアセンター

明治学院大学ボランティアセンターは、1995年に発生した阪神・淡路大震災の支援活動に関わった学生・教職員の声をきっかけに、本学の教育理念である「Do for Others (他者への貢献)」の精神に則り、20年を超える歴史を刻んでいます。活動内容はHPに詳しく掲載されていますが、私たちはその中でもTDay for Othersに着目しました。TDay for Othersの参加者は、「企業も地域コミュニティの一員であり、地域に貢献する大きな力を持っていることがわかった」など、高い満足度を誇っています。



3 図書館

キャンパス中央に位置する図書館は、入り口にガラス面を多く採用し、広く高く、明るい空間を形成しています。ひとりひとりが集中して学習することができるエリアは勿論、学生同士が共に刺激し合い、学び合えるエリアも設けられています。また、図書館には多くのサービスがあります。詳しくはホームページをご覧ください。学生ヘルプデスク (図書館1F) では図書館で働く学生サポーターが図書館の利用方法やWi-Fiの繋ぎ方まで、ちょっとした困りごとを解決してくれます。



5 国際センター

国際センターではSDGsの趣旨に則り、世界各地で国際貢献に携わる国際機関やNPO、NGOなどにおいてインターンシップを行う国際貢献インターンシップを実施しています。派遣期間は秋学期の1学期間 (約3〜5ヶ月) です。

国際ボランティア計画: United Nations Volunteers (UNV)と国内8大学が連携して実施する「国連ユースボランティアプログラム (UNYV)」と、各受け入れ機関と本学が直接提携する協定に基づくプログラムです。

また、SDGsフィールドスタディーズというプログラムも実施しており、実際の体験と現地の方々との交流を中心とし、SDGsを実感することができます。事前研修では参加学生のグループワークを通じ、親交と学びを深めることを目的としています。ベトナムのダナン大学や現地の企業への訪問、海外で話題になっている観光業や環境問題、格差や貧困問題などSDGsについて深く考えることのできる絶好の機会となります。



横浜キャンパス



全戸塚まつり

毎年5月末に地域に開かれた大学祭として開催しています。テーマは「福祉」「国際」「環境」の3つです。戸塚まつりは、地域の方々と繋がり大切にしていきます。内容としては、各サークルや地域の方々のパフォーマンス、ボランティア活動、講演会、部活動紹介など、どなたでも楽しめる企画を用意しています。また、受験生向けの個別相談を行っており、一対一で入試のことから学生生活のことまで気軽に相談できる環境を提供しています。

運営: 戸塚まつり準備会、詳しくはTwitter参照

※キャンパス全体



2 キャリアセンター

キャリアセンターでは、男女平等の就職支援によって社会で活躍できる基盤作りを行っています。質の高い教育や支援により働きがいを見出しやすくしており、長期的に見れば経済成長に寄与することを目指しています。キャリアセンターの具体的な取り組みには、就職ガイダンス、へボンエアラークラス、選考段階別各種講座開催、インターンシップや本選考等の就活体験記、模擬面接やESの添削等の支援、企業説明会等のイベント開催などがあります。



4 食堂

横浜食堂では、林業の間引き作業時に発生した木材である国産間伐材を使用した割り箸を使用しています。また、テイクアウトの容器にはフィルムを剥がすことのできるリサイクル可能な「リ・リパック」を採用しています。さらには、日々の利用予測をもとに、できるだけ食品廃棄を減らせるよう努力をしています。例年、管理栄養士を招いて食生活相談会を実施し、レストランに購入した食事の栄養を表記しています。



全ゴミの分別

横浜キャンパスでは、紙やビン・缶・ペットボトルなどの廃棄されるものを再利用しています。2020年には廃棄物の再利用率は38.4%にのびました。また、雨水や井戸水の利用、照明のLED化や節電タイプの空調設備、節水型トイレへの更新、太陽光パネルによる発電なども行っています。



※キャンパス全体

6 ヤギによる除草

2014年から横浜キャンパスにやってきたヤギ2頭。のんびり草をはむ姿は毎日みんなの心を癒やしてくれます。斜面の草だって機械を使わずにどんどん食べちゃう環境にやさしい働き者です。ボク毎日草を食べてるだけなんだけど、環境保護に役立ってるんだって。もっと食べるぞぉ〜

